

平成29年度  
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金  
(公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた  
設備整備事業)

応募申請様式1・2及び3  
記入にあたっての注意事項  
【五次公募】

一般社団法人 低炭素社会創出促進協会

# 【様式1・2・3】の入力ファイルの概要

【様式1-〇応募申請書】 【様式2-〇実施計画書】 及び 【様式3-〇経費内訳】 はひとつのエクセルファイルで構成されています。

事業によって使用するエクセルファイルが異なりますので、必ず**入力前に応募を希望する事業のファイル様式であるかを確認のうえ、ご利用ください。**

## ワークシートの構成について

### 【様式1】 応募申請書

【様式1】

平成28年 月 日

一般社団法人低炭素社会創造促進協会  
代表理事 吉澤保幸 様

住所  
法人名  
代表名

平成28年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金  
公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業  
エコレールラインプロジェクト事業 応募申請書

標記について、以下の必要書類を添えて申請します。

1. 実施計画書（様式2）と、様式2に記載の根拠資料
2. 経費内訳（様式3）と、様式3に記載の根拠資料
3. 応募者の業務概要及び定款又は定款行為
4. 応募者の経理状況説明書（直近2決算期の貸借対照表及び損益計算書）
5. その他参考資料

（担当者様）  
郵便番号：  
住所：  
所属部署：  
役職名：  
氏名：  
TEL：  
FAX：  
E-mail：

注1 個人企業の場合は、業務概要及び定款又は定款行為として、印鑑証明書の原本及び定款の原本（いずれも発行後3ヶ月以内のもの）を提出すること。また、個人企業の場合は、設立の認可を受け、又は設立の認可が確定であること、個人企業の定款又は定款行為を提出すること。ただし、この案が作成されていない。

※ 【様式1】応募申請書 【様式2-〇】エコレール 【様式3-〇】経費内訳

### 【様式2-〇】 実施計画書

公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業 実施計画書  
（エコレールラインプロジェクト事業）

項目	記入欄	記入すべき内容について
事業実施の経緯（代表者説明）		経緯と経緯を記入する。
代表者 氏名 役職 所在地	氏名 役職 所在地	個人と代表者を併記して記入する。
事業概要 所在地 実施期間 実施内容 E-mail/TEL	事業概要 所在地 実施期間 実施内容 E-mail/TEL	事業概要と実施する内容等の記入する。

※ 【様式1】応募申請書 【様式2-〇】エコレール 【様式3-〇】経費内訳

### 【様式3-〇】 経費内訳

公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業に関する経費内訳  
（公共交通機関と連携した観光地の2次・3次交通の低炭素化促進事業）

(1) 総事業費	(2) 寄付金・その他収入	(3) 差引額 (1)-(2)	(4) 補助対象経費支出予定額
5,000,000円	0円	5,000,000円	4,000,000円
(5) 基準額	(6) 測定額 (4)と(5)を比較して少ない方の額	(7) 補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方の額	(8) 補助金所要額 (7)×1/2又は2/3
-	4,000,000円	4,000,000円	2,888,000円

補助対象経費支出予定額内訳

経費区分・費目	金額	積算内訳
（記入例）		
工事費		
本工事費（直接工事費）		
材料費	2,500,000円	材料名（単価）×（個数）=2,500,000円
労務費	1,500,000円	○工（労務単価）×（工数）=1,500,000円
（間接工事費）		
共通仮設費		
現場管理費		
一般管理費		
合計	4,000,000円	

※ 【様式1】応募申請書 【様式2-〇】エコレール 【様式3-4】経費内訳 【様式3-4】H29年度 経費内訳 【様式3-4】

応募する事業の名称であることを確認してください。

※見本は、エコレールラインプロジェクト事業となっておりますが、各事業の様式に基づき作成して下さい。

日付をご記入ください。

【様式1】

平成29年 月 日

一般社団法人低炭素社会創出促進協会  
代表理事 吉澤 保 幸 殿

住 所  
法 人 名  
代 表 名

平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金  
(公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業)  
エコレールラインプロジェクト事業 応募申請書

印

押印のうえ、ご提出ください。

【様式2】で記載いただく内容が【様式1】転記されます。  
(【様式1】上での記入は不要)

標記について、以下の必要書類を添えて申請します。

1. 実施計画書(様式2)と、様式2に記載の根拠資料
2. 経費内訳(様式3)と、様式3に記載の根拠資料
3. 応募者の業務概要及び定款又は寄附行為
4. 応募者の経理状況説明書(直近2決算期の貸借対照表及び損益計算書)
5. その他参考資料

(担当者欄)

郵便番号：  
住 所：  
所属部署：  
役 職 名：  
氏 名：  
T E L：  
F A X：  
E - mail：

注 1 個人企業の場合は、業務概要及び定款又は寄附行為として、印鑑証明書の原本及び住民票の原本(いずれも発行後3ヶ月以内のもの)を提出すること。また、認可を受けている者等は、設立の認可を受け、又は設立の認可が適当であるとされた法人の定款又は寄附行為の案を提出すること。ただし、この案が作成されていない場

▶ 【様式1】応募申請書 【様式2-3】エコレール 【様式3-3】経費内訳

# 【様式2】 記入上の注意事項 ①

『項目』

『記入するセル』  
※実際に入力するセル

『記入すべき内容について』  
※左記記入欄に記入すべき内容の説明及び注意点

項目		記入欄	記入すべき内容について
<p>【様式2-3】 公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業 実施計画書 (エコリノベーション(省エネ)事業)</p>			
事業実施の団体名(代表事業者)			※正式名称を記入する。
代表者	氏名		
	役職		※法人格の代表権を併つ方に關する事項を記入する。
	所在地		
事業実施者の代表者の	氏名		
	役職		
	所属番号		
	所在地		※事業を実施する代表者の方に関する事項を記入する。
	電話番号		
	FAX番号		
共同事業者	事業実施責任者の氏名		※公募要領に記載された「補助事業者」に該当すること。 ※共同事業者とは、本補助事業に参画するすべての事業者のうち、代表事業者以外の事業者のことを指す。 [代表事業者とは、本補助金の応募を行い、交付の対象となる事業者のことを指す。]
	所属部署・役職名		
	電話番号		
	FAX番号		
	E-mailアドレス		
事業の実施場所と設備配置図			※別紙【様式不問】に事業実施位置、導入設備の配置図を添付する。 記入欄には、別紙の資料番号を記入すること。
事業実施場所名称			※事業実施場所の名称を記入する。 ※複数箇所ある場合は、代表的な(箇所)を記入し、その他は別紙【様式不問】に記入する。別紙を添付する場合は、記入欄には資料番号を記入すること。
設置前の設置箇所住所	都道府県名		※都道府県名を記入する。 ※複数箇所ある場合は、代表的な(箇所)を記入し、その他は別紙【様式不問】に記入する。別紙を添付する場合は、記入欄には資料番号を記入すること。
	区又は市区町村名		※記入例：【東京都】〇〇区、〇〇市〇〇区、〇〇市、〇〇郡〇〇町、〇〇郡〇〇村 ※複数箇所ある場合は、代表的な(箇所)を記入し、その他は別紙【様式不問】に記入する。別紙を添付する場合は、記入欄には資料番号を記入すること。
	町域・番地等		※ビル名まで記入する。 ※複数箇所ある場合は、代表的な(箇所)を記入し、その他は別紙【様式不問】に記入する。別紙を添付する場合は、記入欄には資料番号を記入すること。
事業の目的 ※概ね200半程度で記入すること。			※本事業の目的を概ね200半程度で簡潔に記入する。

## 【様式2】 記入上の注意事項 ②

着色のセルにはブランクの無いようにすべてご記入ください。  
 (『共同事業者』関連のセルは除きます。)

【様式2-3】 公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業 実施計画書 (エコレールラインプロジェクト事業)		
項目	記入欄	記入すべき内容について
事業実施の団体名(代表事業者)		虎ノ門株式会社 ※正式名称を記入する。
代表者	氏名	虎ノ門 一郎
	役職	代表取締役社長 ※法人格の代表権を持つ方に関する事項を記入する。
	所在地	東京都港区虎ノ門1-1-12
事業実施の代表者の	氏名	虎ノ門 二郎
	役職	〇〇事業部長 ※事業を実施する代表者の方に関する事項を記入する。
	郵便番号	〒111-1111 ※郵便番号はハイフンなしの数値のみ7ケタを入力してください。([〒000-0000]形式で表
	所在地	東京都港区虎ノ門1-1-12
	電話番号	03-111-1111
	FAX番号	03-111-2222
	E-mailアドレス	.....@lcspa.jp
(事業実施の窓口となる方)	氏名	虎ノ門 三郎 ※当協会との窓口となる方に関する事項を記入する。
	所属部署	〇〇事業部
	役職	係長
	郵便番号	〒111-1111 ※郵便番号はハイフンなしの数値のみ7ケタを入力してください。([〒000-0000]形式で表
	所在地	東京都港区虎ノ門1-1-12
	電話番号	03-111-2222
	FAX番号	.....@lcspa.jp
E-mailアドレス	.....@lcspa.jp	
経理	氏名	虎ノ門 司郎 ※本事業の経理責任者となる方に関する事項を記入する。
	所属部署	経理部
	役職	部長
	郵便番号	〒111-1111 ※郵便番号はハイフンなしの数値のみ7ケタを入力してください。([〒000-0000]形式で表

【様式2】の『代表者』及び『実施事業の担当者(事業の窓口)となる方』のセルは【様式1】の該当部分に転記されます。

## 【様式2】 記入上の注意事項 ③

### 別紙として参考資料を添付した場合の記入の仕方

数値の入力を求められているセルに半角で数値の入力をいただくと、自動的に単位も表示されます。

CO2削減効果 (直接効果)		30.55 t-CO2/年	※CO2削減効果 [t-CO2/年] を数値のみ入力する。(単位は自動的に表示されます。)
CO2削減コスト算出について		別添△△参照	※CO2削減効果算出に係る詳細、記載する各々の設定根拠・引用元に係る具体的資料を添付し、記番号を記入すること。 ※算定根拠については、原則「地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック<補助事業申請者用>」(月環境省地球環境局) (URL:http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz_local.html)において使用セルファイル(「ハード対策事業計算ファイル」)により、事業の直接効果を算定した上で、同ファイルに必要コストを記入すること。 ※1つの事業で複数種類の設備を導入する場合、導入設備ごとにCO2削減効果を算出し、合算すること。導入設備ごとに「ハード対策事業計算ファイル」を作成し、添付すること。
①	【総事業費】に対するCO2排出量1トン削減するために必要なコスト [円/t-CO2]	25,000円/t-CO2	※以下の算出に用いる法定耐用年数の根拠となる資料を添付し、記入欄に資料番号を記入すること ※以下のCO2削減コスト算出方法、算出結果等を記載した別紙を添付し、記入欄に資料番号を記入すること。 ※1つの事業で複数種類の設備を導入する場合、導入設備ごとにCO2削減コストを算出し、合算すること。複数年度に渡り事業を実施する場合、以下の計算に使用する総事業費は各年度の総事業費の合計額とする。 ※以下の計算式で算出したCO2削減コスト [円/t-CO2] を記載する。 【計算式】 CO2削減コスト [円/t-CO2] = 総事業費 [円] ÷ (導入設備の法定耐用年数 [年] × CO2削減量 [t-CO2/年])

- ※様式の欄には、参照先の資料番号がわかるように記載してください。
- ※参考資料は、検索しやすいように、資料番号(インデックス)を付けてください。

## 【様式2】 印刷時の注意事項 ①

セル内に記入する内容が収まりきれない場合は、セルの行の高さを調整してください。印刷した場合でも文字が切れないか、確認をしてください。

必要に応じて、セル内で改行してください。セル内での改行はAltキー + Enterキーでできます。(Macの場合はoptionキー + commandキー + Enterキー)

他の補助金との関係	該当なし	※当該補助金以外の国の補助金等への応募状況等を記載する。該当がない場合は記載不要。
事業実施の前提事項	6 ページ	※補助事業遂行上、許認可、権利関係等関係者間の調整が必要となる事項について記載すること。
設備の保守計画	管理責任者: ○●●● 保守計画: .....	※設備の管理責任者名を記載する。 ※導入する設備の保守計画について記載する。
実施スケジュール	別紙◆◆参照	※導入する設備の作業工程の他、建築確認申請等許認可手続きの工程も記載すること。上記を別紙で添付する場合、記入欄には資料番号を記入すること。 なお、事業完了が平成30年2月末であることに留意し、事業開始日・完了日を記載すること。
事業開始日 ※契約予定日		平成29年8月25日
事業完了日 ※機収完了予定日		平成29年1月31日

印刷時に文章が途中で切れないように、行の高さを調整してください。

## 【様式 2】 印刷時の注意事項 ②

印刷プレビュー画面で、横幅が A 4 縦 1 枚に収まっていることを確認し印刷してください。  
※記入説明部分の印刷は不要です。

The screenshot shows a printing software interface. On the left, there are several panels: '印刷' (Print) with a printer icon and '部数: 1' (Copies: 1); 'プリンター' (Printer) showing 'RICOH MP C5503 JPN RPCS' and '準備完了' (Ready); '設定' (Settings) with various options. The '紙サイズ' (Paper Size) setting is highlighted with a red dashed box, showing 'A4 (210 x 297 mm)' and '21 cm x 29.7 cm'. Below it, another red dashed box highlights the 'すべての列を 1 ページに印刷' (Print all columns on 1 page) option. At the bottom, it says '5 / 5 ページ' (5 / 5 pages).

The right side shows a preview of a document page. The title is '【様式 2-2】 公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた取組整備事業 実施計画書 (エコレールラインプロジェクト事業)'. The page contains a table with columns '項目' (Item) and '記入欄' (Input Field). The table rows are: '補助事業の実施期間', '資金計画', '補助効果検証調査', '他の補助金との関係', '事業実施の許諾事項', '取組の格付け', and '実施スケジュール'. The '実施スケジュール' row has sub-rows for '事業開始日 ※契約予定日' and '事業終了日 ※概算完了予定日'. Below the table, there are two footnotes: '注1 本計画書に、取組のシステム図・配線図・仕様書、記入内容の概略資料等を添付すること。' and '注2 記入欄が少ない場合は、本資料を別を併せて提出するが、対象に記入すること。' The page number '5' is at the bottom center.

# 【様式3】 記入上の注意事項 ①

**【以下の事業を申請する方は、本頁をお読みください。】**

- ◆自転車利用環境の整備を通じた交通分野の低炭素化促進事業  
 [コミュニティサイクルの整備事業]  
 [自転車の通勤・業務利用の制度化に伴う駐輪場等の設備整備事業]

着色のセルのみに入力します。

【様式3-2-1】

公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業に要する経費内訳  
 (自転車利用環境の整備を通じた交通分野の低炭素化促進事業  
 [コミュニティサイクルの整備事業])

所要経費	(1)総事業費	(2)寄付金その他の収入	(3)差引額 (1)-(2)	(4-1)補助対象経費 支出予定額A (1台あたり50,000円以下の自転車(付属品含む)、及びその他の設備費、工事費等)
	5,000,000円		5,000,000円	1,700,000円
	(4-2)補助対象経費支出予定額B (1台あたり5万円を超える自転車(付属品含む)の合計)	(4)補助対象経費支出予定額合計 (4-1)+(4-2)	(5)基準額	(6)選定額 (4)と(5)を比較して少ない方の額
	2,000,000円	3,700,000円	-	3,700,000円
(7)補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方の額	(8-1)補助金所要額 (7)のうち(1台あたり50,000円以下の自転車(付属品含む)、及びその他の設備費、工事費等)×1/2 (千円未満切捨)	(8-2)補助金所要額 (7)のうち(1台あたり5万円を超える自転車(付属品含む)の台数)×25,000円	(8)補助金所要額合計 (8-1)+(8-2)	
1,370,000円	850,000円	500,000円	1,350,000円	

### ●補助対象経費支出予定額内訳A

(1台あたり50,000円以下の自転車(付属品含む)、及びその他の設備費、工事費等)

経費区分・費目	金額	積算内訳
工事費		
本工事費		
材料費	200,000	
労務費	100,000	
設備費		
◇1台5万円以下の自転車(付属品含む)		●自転車10台
自転車	400,000	40,000×10台
◇その他の設備		
精算器	1,000,000	
合計A	1,700,000円	※【4-1】補助対象経費支出予定額Aに記載されます。

### ●補助対象経費支出予定額内訳B

(1台あたり50,000円を超える自転車(付属品含む))

経費区分・費目	金額	積算内訳
設備費		
◇1台5万円を超える自転車(付属品含む)		●自転車20台
電動自転車	2,000,000	100,000×20台
合計B	2,000,000円	※【4-2】補助対象経費支出予定額Bに記載されます。

購入予定の主な財産の内訳(単価が50万円以上のもの)

名称	仕様	数量	単価	金額	購入予定時期



## 【様式3】 記入上の注意事項 ②

**【以下の事業を申請する方は、本頁をお読みください。】**

- ◆自転車利用環境の整備を通じた交通分野の低炭素化促進事業  
[民間企業等による駐輪場の整備事業]

着色のセルのみに入力します。

【様式3-4】  
公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業に要する経費内訳  
(公共交通機関と連携した観光地の2次・3次交通の低炭素化促進事業)

	(1)総事業費	(2)寄付金その他の収入	(3)差引額 (1)-(2)	(4)補助対象経費 支出予定額
所要経費	5,000,000円	0円	5,000,000円	4,000,000円
	(5)基準額	(6)選定額 (4)と(5)を比較して 少ない方の額	(7)補助基本額 (3)と(6)を比較して 少ない方の額	(8)補助金所要額 (7)×1/2又は2/3
	-	4,000,000円	4,000,000円	2,888,000円

補助対象経費支出予定額内訳

経費区分・費目	金額	積算内訳
(記入例)		
工事費		
本工事費		
(直接工事費)		
材料費	2,500,000	材料名(単価)×(個数)=2,500,000円
・		
・		
労務費	1,500,000	●○工(労務単価)×(工数) =1,500,000円
・		
(間接工事費)		
共通仮設費		
現場管理費		
一般管理費		
合計	4,000,000円	

補助対象経費の合計金額が表示されます。

1 ページ

【様式1】応募申請書 【様式2-4】観光地の二 【様式3-4】経費内訳 【様式3-4】H29年度 経費内訳 【様式3-4】

※単年度事業で申請される方は、本ワークシート【様式3-〇経費内訳】のみに経費内訳を記入してください。